

平成 29 年度 安全研究センター報告会 プログラム
—地震を起因とする原子炉への影響と原子力防災に関する安全研究—

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
安全研究・防災支援部門 安全研究センター

日時：平成 29 年 11 月 29 日（水） 13:30–17:30

会場：富士ソフト アキバプラザ 6 階 セミナールーム 1

13:30 開会挨拶

理事・部門長 三浦幸俊

13:40 安全研究センターにおける研究の概要

副センター長 与能本泰介

14:00 原子力施設建屋システムのクリフエッジの特定および回避技術に関する検討

構造健全性評価研究グループ 崔炳賢

14:30 設計上の想定を超える地震を考慮した経年配管の健全性評価

構造健全性評価研究グループ 山口義仁

15:00 コーヒーブレイク & ポスターセッション（セミナールーム 4, 5）

16:00 冷却材喪失事故時及び事故後の燃料被覆管の破損挙動に関する研究

燃料安全研究グループ 成川隆文

16:30 屋内退避による被ばく低減効果の評価

放射線安全・防災研究グループ 廣内淳

17:00 全体質疑

17:20 閉会挨拶

センター長 中村武彦

（司会 サイクル安全研究グループ 天野祐希）

平成 29 年度安全研究センター報告会
ポスターセッション 発表タイトル 一覧

原子炉安全研究ディビジョン

熱水力安全研究グループ

- 浮力流れの数値流体力学解析に対するメッシュ形状の影響

燃料安全研究グループ

- 二軸応力下における燃料被覆管変形挙動に関する研究
- Study on the behaviors of high-temperature oxidation and embrittlement of fuel cladding under air-steam conditions

材料・構造安全研究ディビジョン

構造健全性評価研究グループ

- 原子炉圧力容器の健全性評価手法の高度化

材料・水化学研究グループ

- ベイズ統計を用いた原子炉圧力容器鋼の中性子照射脆化の評価

リスク評価研究ディビジョン

シビアアクシデント評価研究グループ

- 合理的なシビアアクシデント評価を目指して

放射線安全・防災研究グループ

- 原子力防災対策のための放射線リスク評価の研究
- 屋内退避の被ばく低減効果に関する研究—家屋内の放射性物質の沈着分布調査—

燃料サイクル安全研究ディビジョン

サイクル安全研究グループ

- 再処理施設における蒸発乾固事故時の放射性物質移行挙動研究
—スプレーによる気体状ルテニウムの除去効果の確認—

臨界安全研究グループ

- 溶液沸騰を伴う臨界事故時の核分裂出力挙動評価手法の整備

保障措置分析化学研究グループ

- 顕微ラマンマッピングを用いた環境試料中ウラン微粒子に対する化学状態分析手法の検討

環境安全研究ディビジョン

廃棄物安全研究グループ

- 森林除染の空間線量率の低減効果の検討

環境影響評価研究グループ

- 燃料デブリ処分におけるガス発生とその移行に関する予察的評価